

第9期 (2022年度)

ジャーナリズム公開講座 (全13回) 第10回

開催日時 12月15日(木) 18:30~20:30

 オンライン配信 (Zoomウェビナー)

トリチウム処理水から考える環境報道

福島第一原発処理水をめぐる新聞報道の特徴は何か。風評被害や海洋放出のリスクをどう伝えているか。太陽光発電やゲノム編集食品の報道はメディアによってどう違うか。信頼できる報道は存在するのか。



【講師略歴】1951年愛知県犬山市生まれ。愛知県立大学卒業後、毎日新聞社入社。松本支局などを経て東京本社生活報道部に配属。編集委員として食や健康・医療問題を担当。2018年退社。「食生活ジャーナリストの会」専門分科会委員・前代表、「食品安全情報ネットワーク」共同代表。著書に『みんなで考えるトリチウム水問題』（共著、エネルギーフォーラム）、『新版・スズキメソッド 世界に幼児革命を一鈴木鎮一の愛と教育一』（創風社）、『誤解だらけの遺伝子組み換え作物』『メディア・バイアスの正体を明かす』（エネルギーフォーラム）など多数。

講師：小島 正美 食・健康ジャーナリスト
元毎日新聞編集委員

参加無料 要事前申込(先着 200名様)

- ▶申込方法 グローバル地域センターのウェブサイト <https://www.global-center.jp>
または二次元コードから **12月14日(水)**までに
ウェビナー登録をしてください。
登録完了後に接続方法をご案内します。



▶お問い合わせ

静岡県立大学グローバル地域センター



Tel:054-245-5600 E-mail:nishi@u-shizuoka-ken.ac.jp (担当：西)